

# 国際政治研究の先端 11

日本国際政治学会編

新たな規範の伝播失敗	足立研幾
日米関係における対韓国支援問題、 一九七七—一九八一年	石田智範
ハンガリー外交と東欧の政治危機	荻野晃
「ユダヤ人問題」の解を求めて	小阪裕城
「保護する責任」言説をめぐる行動基準論争	志村真弓
IAEA—ユーラトム協定に関する西ドイツ外交 (一九七〇—七三年)	津崎直人
ロシアのガス輸出政策とガスプロム	長谷直哉
平和的変革と国際社会論	秦野貴光
日ソ国交正常化交渉に対する米国の政策の変化と 連続性	溝口修平
国際社会における規範としての勢力均衡と その存立基盤	湯川拓
<hr/>	
〈書評論文〉	
「蔣介石日記」と日中戦争史研究	鹿錫俊
<hr/>	
〈書評〉	
タン・シェンリー著 『ASEAN政府間人権委員会』	首藤もと子
細田晴子著 『戦後スペインと国際安全保障』	八十田博人

国際政治